

出力情報名 (出力情報コード)		ブッキング一覧照会情報 (積出港情報) (SAT114)													コード	出力条件/形式	
項番	欄	項目名	属性	桁	線1	線2	条件										
1		出力共通項目	an	398			M										メールサブジェクトには以下の項目を出力 ・積載予定船舶コード 9桁 ・積出港コード 5桁 ・航海番号 10桁 ・船会社コード 4桁
2		処理結果コード	an	75			M										処理結果コード システムで判定された処理結果コードを出力
3		照会種別コード	an	1			C										
4		積載予定船舶コード	an	9			C										コールサイン
5		積載予定船舶名	an	35			C										正常終了の場合は以下の通りに出力 (1)照会種別が「A」の場合は、ブッキング・コンテナ情報DBに登録されている船舶名を出力 (2)照会種別が「G」「H」「I」「J」の場合は、ブッキング情報DBに登録されている船舶名を出力
6		積出港コード	an	5			C										国連LOCODE
7		荷受地コード	an	5			C										国連LOCODE
8		航海番号	an	10			C										
9		船会社コード	an	4			C										NACCS用船会社コード 正常終了の場合で入力がない場合は、入力者の利用者コードに対してシステムに登録されている船会社コードを出力
10		船積年月日	n	8			C										正常終了の場合は、入力された積載予定船舶コード、積出港コード及び航海番号に対する船積管理DBに登録されている船積年月日を出力
項番11以降は照会種別が「A」かつ正常終了の場合のみ出力																	
11	60	船卸港コード	an	5	2		C										国連LOCODE ブッキング情報DBまたはブッキング・コンテナ情報DBに登録されている船卸港コードを出力
12	*	荷受地コード	an	5			C										国連LOCODE ブッキング情報DBまたはブッキング・コンテナ情報DBに登録されている荷受地コードを出力
13	*	ブッキング番号	an	16			M										ブッキング情報DBまたはブッキング・コンテナ情報DBに登録されているブッキング番号を出力
14	*	コンテナ本数	n	3			M										ブッキング番号に関連付けられているコンテナ番号の合計本数を出力
15	*	ブッキング本数	n	3			C										ブッキング情報DBが存在する場合は、ブッキング情報DBに登録されているブッキング本数を出力
16	*	コンテナ番号	an	12			C										ブッキング・コンテナ情報DBが存在する場合は、ブッキング・コンテナ情報DBに登録されているコンテナ番号を出力
17	*	空コンテナ引渡年月日	n	8			C										ブッキング・コンテナ情報DBが存在する場合は、ブッキング・コンテナ情報DBに登録されている空コンテナ引渡年月日を出力
18	*	空コンテナ引渡時刻	n	4			C										ブッキング・コンテナ情報DBが存在する場合は、ブッキング・コンテナ情報DBに登録されている空コンテナ引渡時刻を出力
19	*	CY搬入予定年月日	n	8			C										ブッキング・コンテナ情報DBが存在する場合は、積出港に対するCY搬入予定年月日をブッキング・コンテナ情報DBより出力
20	*	CY搬入年月日	n	8			C										コンテナ番号に対するコンテナ情報DBが存在する場合は、積出港に対するCY搬入年月日をコンテナ情報DBより出力
21	*	CY搬入時刻	n	4			C										コンテナ番号に対するコンテナ情報DBが存在する場合は、積出港に対するCY搬入時刻をコンテナ情報DBより出力
22	*	ACL登録済識別	an	1			C										ブッキング・コンテナ情報DBに登録されている船会社コード、積載予定船舶コード、積出港コード、航海番号及びブッキング番号に対して船積確認情報DBが存在する場合は、「Y」を出力
23	*	船積可能識別	an	1			C										当該コンテナ番号に対するコンテナ状況を以下のコードで出力 L: 船積情報登録 (船積処理) 済である P: 全ての貨物が輸出許可済 (積戻し許可済含む。)、仮陸揚貨物である M: CY業務により、マニュアル輸出許可済の旨が登録されている E: 空コンテナである Δ: 上記以外である